

■津久野校区での取り組みについて

津久野校区の小学五年生を対象とした校外学習「津久野学」
(毎年実施)

【1】目的・意図

- ① 児童らに「現在自分たちが暮らすこの地域こそが『郷土である』との意識」を持ってもらい、興味と愛着を抱くことが出来るようにする
- ② 家族や学校だけでなく、自治会・民生児童委員会など、地域の人々との関わりの中で生活し、学んで知ってもらう

【2】実施方法

- ① 事前に民生児童委員によるオリエンテーションを実施し、どのテーマについて学ぶかを児童らに選ばせ、班分け（令和3年度：12班）する
- ② 当日、事前に用意したテーマごとの資料を児童に配布、班ごとにテーマとゆかりのある場所へ移動して2時間程度の授業を行う（感想や発見をメモさせておく）
- ③ 後日、児童ひとりひとりに（資料とメモを参考とさせ）A4用紙1枚に成果をまとめさせる
- ④ 児童から提出を受けた用紙を複写し、全員分のまとめを1冊の冊子（令和3年度実績：全107頁・200部）として児童、教諭、校区での授業の協力者へ配布

- ⑤ 上記協力者や行政機関の担当者等を招待し、校内講堂で班ごとの発表会を児童に行わせる（令和2年度、令和3年度についてはコロナ禍のため実施せず）

【3】テーマとした題材

大テーマ	詳細テーマ
地域自治	自治会館・自治活動
幼稚園・学校	津久野幼稚園・津久野小学校・津久野中学校
文化	だんじり祭り
地域史	ケンドのひばり（史跡）・昭代橋・津久野駅・源義経と津久野
神社・仏閣	踞尾八幡神社・因念寺・順教寺・お地藏さま
地理	石津川・万年橋
技術史・経済史	古い町並み（住宅）・道の移り変わり・昔の津久野（暮らし）
記念物（植物）	ソテツ・かや・くろがねもち